

図版 7



第 8 号住居址 (南より)



第 8 号住居址 P 4



第 8 号住居址 遺物出土状態

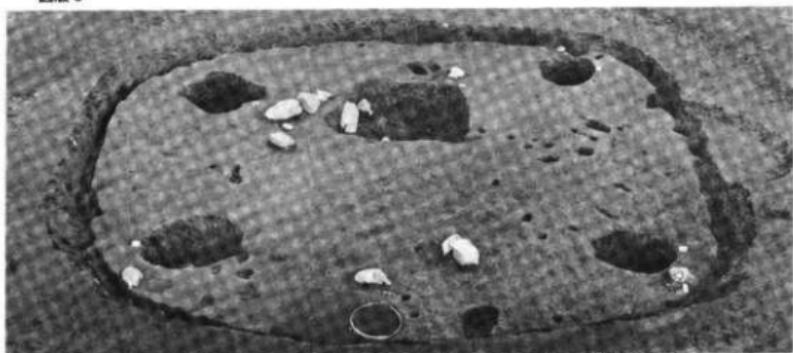


第 9 号住居址 (南東より)



第 8 号住居址 伏甃

図版 8

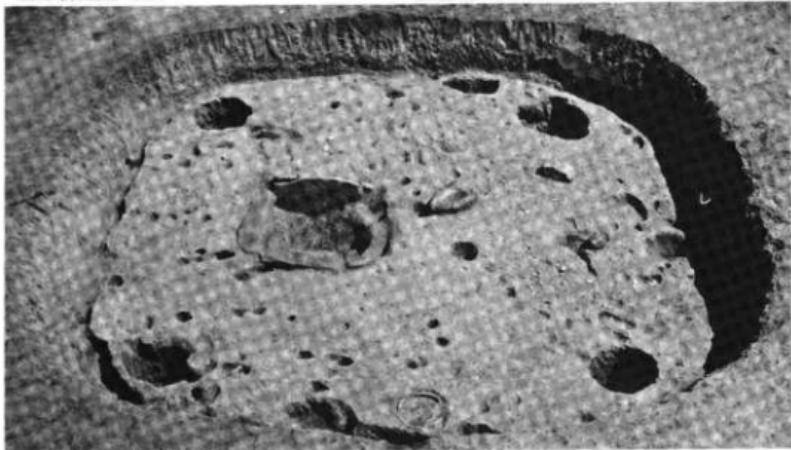


第10号住居址（南より）



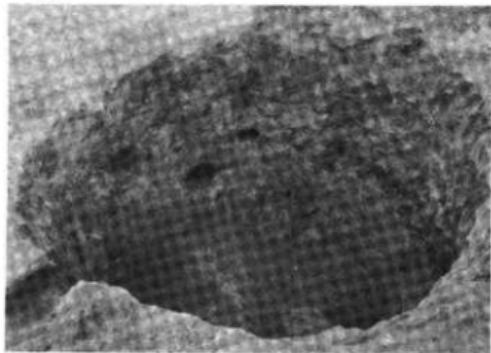
第10号住居址 埋甕

第11号住居址 炉



第11号住居址（南より）

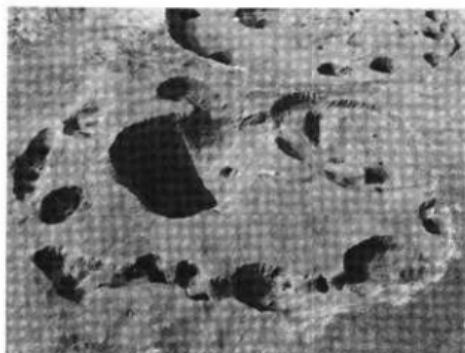
网版 9



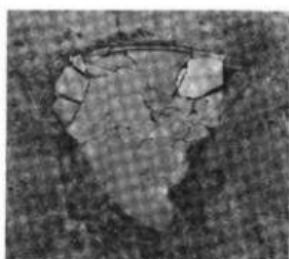
第1号竖穴



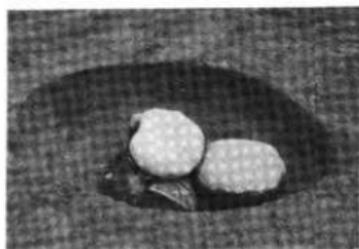
第1号竖穴 出土炭化粟



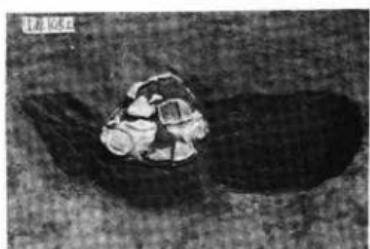
第6号竖穴



第6号竖穴 出土土器

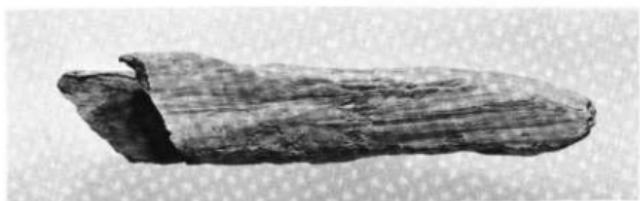


第11号土块

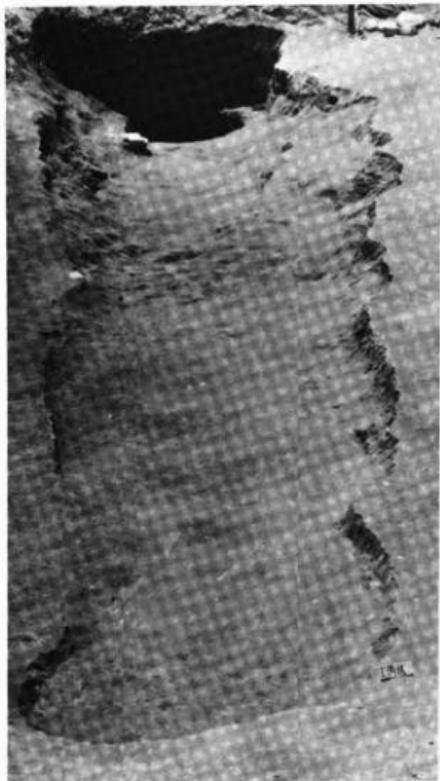


第10号土块

図版10



溝状遺構出土といし

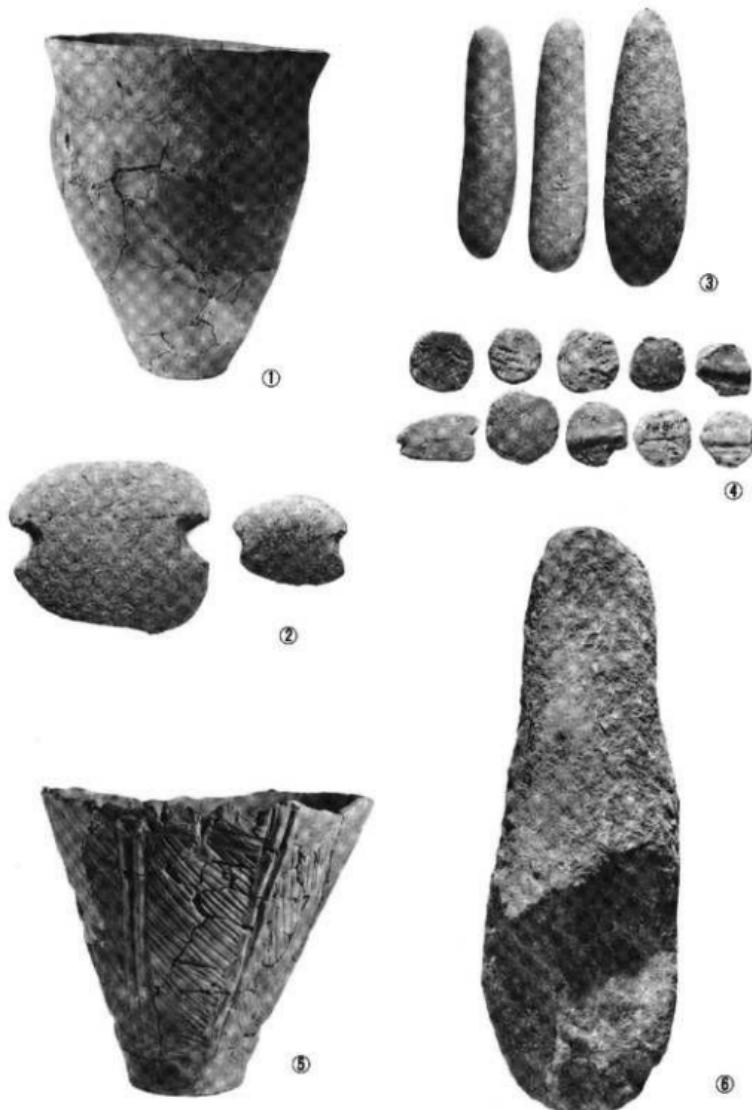


溝状遺構



大型石器溝状遺構出土

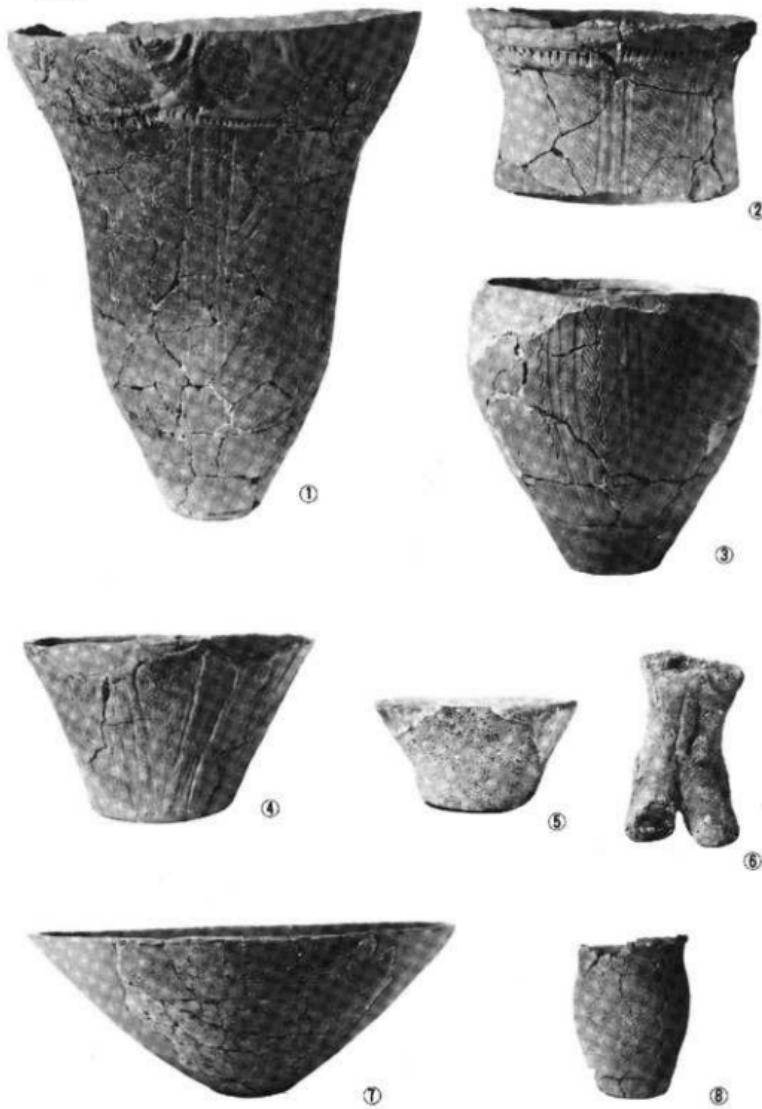
圖版11



第1号住居址 1.2.3.4 第2号住居址 5.6

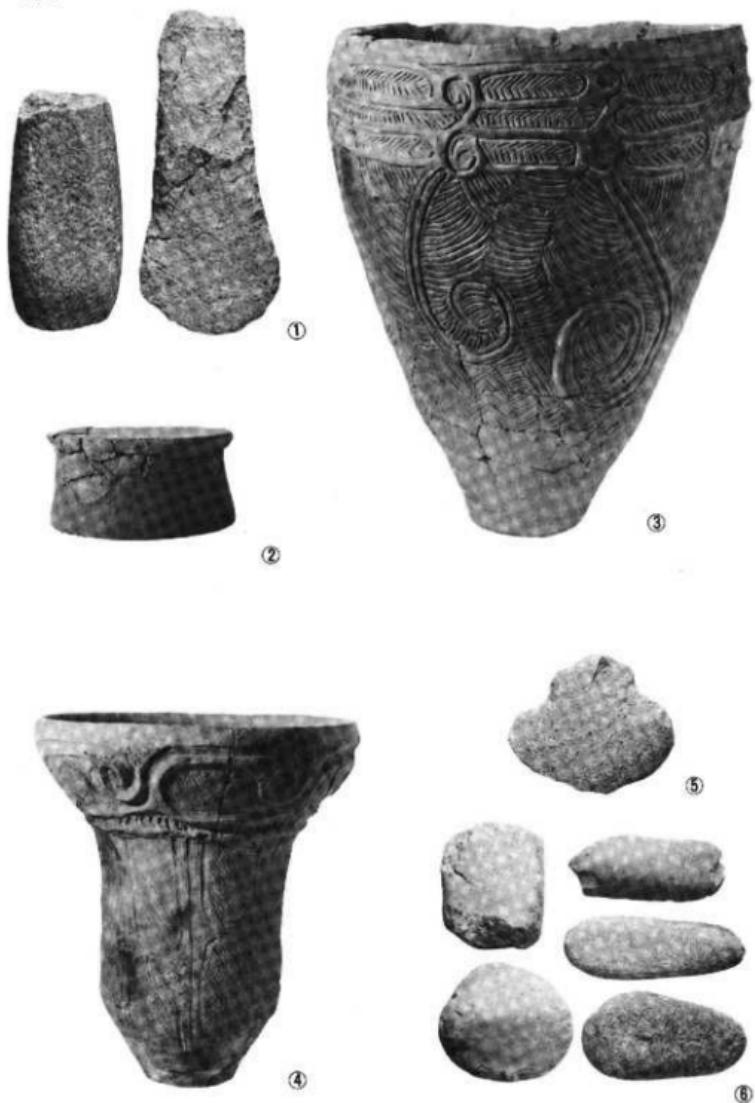


第4号住居址 1.2.3 第5号住居址 4.5.6.7



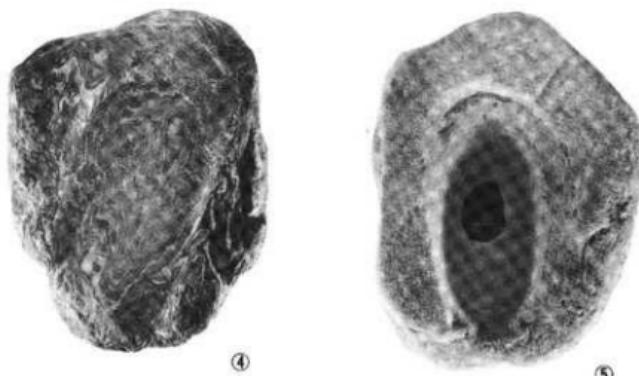
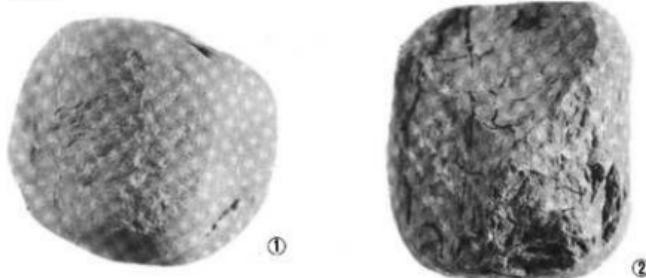
第6号住居址 1.2 第7号住居址 3 第1号壁穴 4 第8号住居址 5.6 第6号壁穴 7 第9号住居址 8

圖版14



第10号住居址 1.2.3 第11号住居址 4.5.6

図版15



敲打器の打痕 1.2.3 第11号住居址 石皿4 石皿5

図版16



鍛入式



見学会



調査団のみなさん

あとがき

上の原遺跡緊急発掘調査報告書が、ここに完成の運びとなりました。

思い出せば、昨年5月25日現地において、関係者により歓迎式を行ってから、7月中旬に発掘作業が終了するまでの約50日間、梅雨期の蒸し暑さの中での発掘調査は 太変苦労の多いものでしたが、地域の方々の御理解と御協力をいただき順調に作業を行うことができました。

上の原遺跡からは、私達が期待したとおり多数の貴重な遺物を発見することができました。

この発掘調査中特にすばらしかったと思うことは、発掘の状況を一般に公開し 大勢の村民の方々に見学していただいたことであります。また、担任の先生に引率されて小中学生も勉強に来られ、村議会議員、役場職員も見学に訪れるなど、にぎやかな発掘風景となりました。その都度調査員の先生方から懇切丁寧な説明をお聞きして、訪れた人達は皆満足して帰られました。また、作業員の皆さんにもお茶の時間を利用して学習会を開くなど、遺跡発掘調査が、特定の人達のためのものではなく、私達の祖先が遺した貴重な遺産として、これを調査し、保護していくことが、いかに重要なことかを知る良い機会であったと思います。「この辺一帯を遺跡公園にしたら」と真剣に言われる方々も出るほどでした。

こうしたことから、今度の調査が、村民とのふれあいの中で進められたという今までにないさわやかな思いがいたします。

さらに喜ぶべきことは、発見された土器等が見事に復元され、石器や果の実と共に新築の歴史民俗資料館に展示、保存され、いつでも誰でもが実物を見、考察できるようになったことであります。

限られた期間の中で発掘調査、そして報告書作成にあたっては、遺物の実測、図版作成、原稿執筆、遺構遺物の検討、考察と精力的に取り組まれた友野良一先生をはじめ、調査員、調査補助員の皆様方並びに作業員の皆様方の御苦労に厚く御礼申し上げますとともに、この二年間発掘調査事務担当者として連絡、調整など裏方としてご尽力いただいた嘱託の松下千里さんに敬意を表するものであります。

この報告書が、今後の調査や遺跡保護に生かされることを願ってあとがきといたします。

昭和58年3月

中川村教育次長 湯沢幸雄

上ノ原遺跡 長野県上伊那郡中川村

昭和58年3月

発行 中川村教育委員会
長野県上伊那郡中川村

印刷 藤原印刷株式会社
松本市新橋7-21